平成 28 年 9 月 25 日

会員各位

（一社）宮城県臨床検査技師会
会　長　大森　智子
（公印省略）

臨床検査総合部門研修会のご案内

謹　啓

会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。団塊の世代が後期高齢者になることで起きる“2025 年問題”。 行政は、病院機能を見直し、2025 年問題に対応しようとしています。今後、医療と介護の垣根がなくなり、医療関係者の業務が在宅や介護へ大きくシフトし、検査業務も病棟業務や検査説明業務、検体採取業務が増えていく可能性があります。私たちは、将来の臨床検査業務がどうなっていくのか、というより、私たちが何をすべきか、考えていかなければなりません。これは、検査室の管理者だけの話ではなく、20 代、30 代の若い臨床検査技師にとっても重要なテーマだと考え研修会を企画しました。ぜひご参加ください。

謹　白

記

テーマ　:「将来の臨床検査業務について考えよう：チーム医療への貢献」

会　場　：パレットおおさき　視聴覚室

日　時　：平成 28 年 11 月 5 日（土）14：00～16：30 【受付 13：30～】

内容

14：00：『地域医療連携の現状と課題～検査技師に於けるチーム医療参画の必要性』
シスメックス株式会社　東日本トータルソリューション課　甲斐　直樹

15：00：『臨床検査技師の病棟業務への試み』
光ケ丘スペルマン病院臨床検査科主任　三宅　温子
15：30

16：00：総合討論　テーマ「将来チーム医療に貢献するためには」

16：30　終了

※※※※※※※※※※※※※※※※※※　注意事項　※※※※※※※※※※※※※※※※※※

会場収容能力の関係で参加希望の方は、あらかじめ申し込みいただきます。

申込期間　平成 28 年 10 月 11 日～20 日

参加者名　会員番号　施設名　を記入し　k-ujiie@h-osaki.jp　あてでメールをお願いします。

うら面へ続く

会場へのアクセス
パレットおおさきのホームページをご参照ください。
自家用車が便利です。駐車場は無料です。

参加費　：会員のみ（賛助会員含む）　　500 円
日臨技生涯教育認定：基礎 20 点（必ず技師会会員証をご持参ください）
参加募集人数　40 名

研修会責任者
大崎市民病院検査部　氏家　和明　0229-23-3311（6732）